現行沖縄振興計画の総点検作業について（案）

資料５－１

１．検証シートの作成

現在、内閣府と沖縄県が協力して、現行沖縄振興計画の実施状況を取りまとめた検証シート（資料５－２参照）を以下の要領で作成する。

①点検の単位

現行の沖縄振興計画（沖縄21世紀ビジョン基本計画）第３章「基本施策」に示されている「施策展開」（資料５－３参照）を基本単位とする。

②点検の対象

- 各施策展開ごとに設定された成果指標の達成状況を点検の対象とする。
- 沖縄振興特別措置法に規定された政策ツール（予算、税制、努力義務・配慮義務・特例措置：資料５－４参照）を活用した取組が、成果指標の達成状況にどう寄与したかを点検の対象とする。

③点検の手法

- 各施策展開ごとに検証シートを作成する。
- 検証シートの「成果指標」欄に成果指標の達成状況、「政策ツール」欄に政策ツールを活用した個別の取組の目標達成状況を記載する。
- 「背景・要因の分析」欄には、政策ツールを活用した取組が成果指標の達成状況に及ぼした影響等について記載する。

④スケジュール

検証シートの作成については６月に着手し、年明けを目途に取りまとめる。

現行沖縄振興計画の総点検作業について

2. 自治体・有識者からの意見聴取

内閣府においては、検証シートの作成と並行して、沖縄振興特別措置法に規定された政策ツールについて、関係者の意見を以下の要領で聴取する。

①意見聴取の単位

沖縄振興特別措置法に規定された政策ツール（予算、税制、努力義務・配慮義務・特例措置）を基本単位とする。

②意見聴取の対象・手法

沖縄振興特別措置法上の制度に関して、その運用実績や問題点、今後の在り方について以下の方法により聴取を行う。

- 県及び県内市町村の実務担当者を対象とする書面調査（アンケート）
- 県及び県内市町村の首長並びに各分野に精通した有識者を対象とする対面調査（ヒアリング）

③意見聴取のスケジュール

調整中